

<Press Release>

報道各位



公益財団法人愛知県文化振興事業団

中部芸術文化記者クラブ

名古屋音楽クラブ

名古屋映画演劇記者クラブ 同時発表

2020年 11月 25日 (水)

愛知県芸術劇場

(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

<11月26日(木)訂正版>

愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ 2021



平素より愛知県芸術劇場の活動につきまして、ご理解・ご支援賜りありがとうございます。

さて、見出しのとおりプレスリリースを送付いたします。

ご多忙中恐縮ですが、ご一読の上、ご取材等いただければ幸いです。

お問 合 せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団) 広報・マーケティンググループ(林、小出、武石)

〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 Tel 052-955-5506 Fax 052-971-5541

メール: mkt@aaf.or.jp ウェブサイト: <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/>



■2021 年度 愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップについて

2021 年度も愛知県芸術劇場では、県民の皆さまをはじめ、多くの方楽しんでいただける多彩で充実した事業を開催してまいります。

大ホールには、勅使川原三郎が当劇場の芸術監督としてはじめて構成・演出・振付をする『風の又三郎』をはじめ、英国ロイヤル・バレエ団のプリンシパルが、伝説のバレリーナの生涯を踊る『Two Feet』、日生劇場の NISSAY OPERA『ラ・ボエーム』などが登場します。『風の又三郎』には、東海圏にゆかりあるオーディションで選ばれたバレエ経験者たちが出演します。地域におけるダンスのさらなる活性化と交流促進を目的としたダンス作品をご堪能ください。

また、夏のファミリー・プログラムでは、毎年人気の日生劇場の物語付きクラシックコンサートや、ノルウェーのダンス・カンパニーによるアンデルセン童話を下敷きにした『えんどうまめとおひめさま』を上演。県内ツアーも含め、家族で気軽に劇場にお越しいただける公演をお届けします。

そして、年間を通して開催するミニセレでは、オランダ・アムステルダムを拠点に活動するピアニスト・美術家の向井山朋子が、360 度の映像空間で演奏するコンサートや、今年 10 月にグッドデザイン賞を受賞したダンスハウス「Dance Base Yokohama」と創作する新作公演を開催します。

そのほか、大ホールを無料開放するオープンハウスを開催し、劇場にご興味を持っていただけるような取り組みを行なうほか、舞台芸術の裾野を広げることを目的にした普及啓発事業や、スタッフ・アーティストの両方を育てる人材養成事業にもより一層取り組んでまいります。

新たな生活様式の中で、感染症拡大防止の対策を講じながら開催してまいりますので、当劇場に足をお運びくださいますようお願い申し上げます。

2021年度 愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ

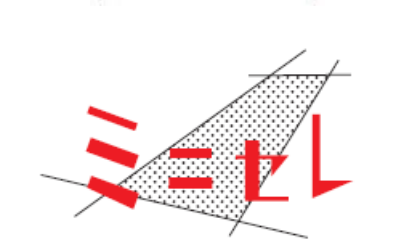
■ ラインナップの特徴について



夏休みを中心に開催する、家族のためのフェスティバル。家族で楽しめる催しが充実しているので、劇場初心者の方でも安心。公演のほか、子ども向けの劇場ツアーやワークショップも開催します。



愛知芸術文化センターがオープンした10月30日前後を、祝祭期間としました。目も耳も肥えた芸術ファンをうならせる公演が盛りだくさん！上質なアートに触れたい方におすすめです。



ミニセレの「ミニ」は、ミニシアター（小ホール）のこと。小ホールで開催する、先駆的・実験的なプログラム群の総称です。愛知の皆さんにぜひ観ていただきたい、同時代の作品を厳選しています。



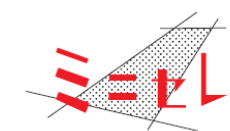
■ ファミリー・プログラム

日程	事業名	会場	概要および特徴
7. 24(土) 25(日)	芸術監督勅使川原三郎演出 ダンス『風の又三郎』	大ホール	東海圏のダンサー養成を目的としたバレエ公演。地元のバレエ団やフリーで活動するバレエダンサーが出演する予定です。演目は宮沢賢治の名作『風の又三郎』。勅使川原三郎芸術監督が、初めて当劇場で構成・演出・振付を務めます。
7. 27(火) 28(水)	『えんどうまめとおひめさま』 県内ツアー（あま、稲沢、幸田、豊川、名古屋、半田、碧南）ほか	小ホール	アンデルセン童話『えんどう豆の上のおひめさま』を下敷きにしたダンスと演劇を横断するパフォーマンス公演。世界で活躍するノルウェーのダンス・カンパニーが県内の市町村劇場をツアーします。
7. 30(金)	げきじょうたんけんツアー	コンサートホール	普段は見ることができない劇場の裏側を見学できるバックステージツアー。劇場運営スタッフ扮するジョニー隊長とジョニ子副隊長と一緒に、裏側を探る体験学習です。2018年のリニューアルオープンから初のコンサートホール版を開催します。
8. 14(土)	日生劇場ファミリーフェスティバル2021 物語付きクラシックコンサート 『アラジンと魔法の歌』	大ホール	毎年大人気のクラシック音楽コンサートシリーズ。個性豊かなキャラクターたちと一緒に、フルオーケストラや歌、ユニークなお芝居を家族全員でお話に参加しながらお楽しみいただけます。数々の名曲を聴きながら音楽について学べます。
8. 24(火) 25(水)	チェコ・アルファ劇場『快傑ゾロ』 県内公演(8/4(水)パティオ池鯉鮒)	小ホール	チェコ人形劇界をリードするピルゼン市立アルファ劇場の来日ツアー。チェコの人形劇はユネスコ無形文化遺産に登録されるなど世界的な評価を得ています。これまでに数多くの受賞歴を誇る人形劇場の最新作を、当劇場とパティオ池鯉鮒で上演します。
8. 25(水) 26(木)	THE オルガンNIGHT & DAY 2021	コンサートホール	「短めのプログラム」「出かけやすい時間」「ワンコイン」と“手軽さ”を追求したパイプオルガンのコンサート。松江のプラバホールオルガニストで、全国で家族向けのコンサートに出演する米山麻美が、それぞれのプログラムに合わせた曲を演奏します。
夏	赤ちゃんと踊ろう(ママ編・パパ編)	—	赤ちゃんと一緒に踊りながら、パパ・ママ同士も交流できるダンスワークショップ。抱っこやおんぶをしながらリズムに合わせて踊ったり、ストレッチしたりして、身体も心もリフレッシュできます。



■ 愛知芸文フェス

日程	事業名	会場	概要および特徴
10. 1(金)― 3(日)	トライアド・ダンス・プロジェクト 『ダンスの系譜学』	小ホール	日本のダンス界を牽引する3人の女性ダンス・アーティストによる特別公演。安藤洋子、酒井はな、中村恩恵らが出演する旧作から新作までのプログラムを通して、ダンスの歴史を紐解きます。
10. 22(金) 23(土)	向井山朋子『KUMANO』	小ホール	オランダ・アムステルダムを拠点に活動するピアニスト・美術家の向井山朋子によるコンサート。和歌山県熊野などで撮影した映像を360度投影し、幻想的な空間でピアノを演奏します。
10. 30(土)	NISSAY OPERA 2021 プッチーニ作曲 オペラ『ラ・ボエーム』	大ホール	19世紀のパリを舞台に繰り広げる音楽と儂い恋の物語が特徴的なプッチーニ(イタリア)の人気オペラ。近年、オペラ、シンフォニーの両分野で国際的に活躍する園田 隆一郎がタクトを振ります。
11月	第19回AAF戯曲賞受賞記念公演 『ねー』	小ホール	上演を前提とした戯曲賞の受賞作を舞台化。ひたすら状況が悪化していく中で生きる若い人々と、暗躍する既得権益の集団を描いたファンタジーを舞台化します。作者の小野晃太郎から現代社会に向けてメッセージが込められた本作にご期待ください。
11. 26(金)	愛知県立芸術大学管弦楽団 第32回定期演奏会	コンサートホール	東海地方唯一の公立芸術大学オーケストラによる定期演奏会。指揮は東京シティ・フィル桂冠名誉指揮者を務め、2004年に紫綬褒章、15年に第56回毎日芸術賞などを授章した飯守泰次郎。
11. 28(日)	NHK交響楽団定期演奏会 (愛知県芸術劇場シリーズ)	コンサートホール	N響の定期演奏会。2020年の愛知定期公演で来日し、誰もが絶賛したファビオ・ルイージが再びタクトを振ります。メトロポリタン・オペラやウィーン交響楽団で首席指揮者を務めた実績のある指揮と世界が認めるオーケストラの演奏をお聴きください。



■ ミニセレ - Mini Theater Selection -

日程	事業名	会場	概要および特徴
4. 27(火) 28(水)	ストミック+細井美裕 『マルチチャンネルスピーカー』と 俳優のための演劇作品	小ホール	俳優やダンサー、ミュージシャンなど、異なるパフォーマーを起用し、ボーダーレスな演出を得意とする額田大志が率いる演劇カンパニーストミック。今回は音楽家の細井美裕を迎え、俳優とスピーカーを出演者にした不条理劇を上演します。
5. 22(土)	八木美知依・箏の世界	小ホール	愛知出身で日本の伝統楽器「箏」を用いて国際的に躍進を続ける八木美知依。今回は、17絃箏、21絃箏を使用し、伝統楽器の枠を超えたりサイタルを開催します。ゲストの須川崇志(コントラバス・チェロ)とのセッションにもご注目ください。
9. 18(土) 19(日)	マレビトの会 『グッドモーニング』	小ホール	展覧会形式や街中、ソーシャルメディアなど、これまでに様々な演劇の可能性を模索し続けている集団「マレビトの会」。主宰の松田正隆がドイツを訪れ、見聞きした内容から書き上げている長編新作を上演します。
10. 1(金)― 3(日)	【再掲】 トライアド・ダンス・プロジェクト 『ダンスの系譜学』	小ホール	日本のダンス界を牽引する3人の女性ダンス・アーティストによる特別公演。安藤洋子、酒井はな、中村恩恵らが出演する旧作から新作までのプログラムを通して、ダンスの歴史を紐解きます。
10. 22(金) 23(土)	【再掲】 向井山朋子『KUMANO』	小ホール	オランダ・アムステルダムを拠点に活動するピアニスト・美術家の向井山朋子によるコンサート。和歌山県熊野などで撮影した映像を360度投影し、幻想的な空間でピアノを演奏します。
11月	【再掲】 第19回AAF戯曲賞受賞記念公演『ねー』	小ホール	上演を前提とした戯曲賞の受賞作を舞台化。ひたすら状況が悪化していく中で生きる若い人々と、暗躍する既得権益の集団を描いたファンタジーを舞台化します。作者の小野晃太郎から現代社会に向けてメッセージが込められた本作にご期待ください。
12月	DaBYコレクティブダンスプロジェクト ～愛知県芸術劇場×Dance Base Yokohama	小ホール	プロフェッショナルなダンス環境の整備、クリエイター育成に特化した事業を企画・運営するダンスハウス「Dance Base Yokohama」。アソシエイトコレオグラファーの鈴木竜が若手クリエイターたちと創り上げる新作を上演します。
2022 2. 4(金)― 6(日)	Organ Works 眠りの王国	小ホール	クラシックバレエ、Hip Hop、コンテンポラリー・ダンスのキャリアを経て様々なジャンルのアーティストと共に舞踊表現を模索してきた平原慎太郎が主宰するOrgan Worksの最新作。古典の回帰と様式や形式を考察に取り組んできた彼らが、ギリシア演劇の手法を用いて、新しいパフォーミングアーツの創作に挑みます。
2. 27(日)	サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 2022	小ホール	音の新たな表現にチャレンジする実験的なライブ・パフォーマンス。音と身体を核としたジャンルに捕われない作品を上演します。ゲストアーティストと審査によって選ばれた公募アーティストが出演し、オリジナリティ溢れる作品を披露します。

■ 人材養成事業

日程	事業名	会場	概要および特徴
通 年	＜アーティスト人材養成プログラム＞ 第21回AAF戯曲賞募集・選考	小ホール 他	2000年から続く「上演を前提とした戯曲賞」。次代を担う劇作家と後世に残す戯曲を発掘します。最終審査は、一般公開で開催。大賞受賞作品は、次年度以降に当劇場のプロデュース公演として上演されます。
―	＜アーティスト人材養成プログラム＞ オルガニスト養成事業	コンサート ホール	オルガニストを目指す若手音楽家(中学生～30歳)のための個人レッスン講座。オルガン演奏の基礎からオルガニストへの夢に一歩近づけます。
―	＜アーティスト人材養成プログラム＞ ダンサー・振付家養成事業	その他	圏域で活躍するダンサー・振付家のための養成事業。プロのダンサーや評論家を講師に迎え、ダンスの歴史や身体性について学べるワークショップと講義を開催します。第一線で活躍するプロとの交流を通じて、地元ダンスシーン全体のスキルアップに繋がります。
―	＜舞台芸術人材養成ラボ＞ 舞台芸術インターンシップ	その他	劇場・舞台芸術の仕事への就職を希望する大学生を対象にした最大2年間の長期インターンシップ。「舞台技術コース」と「企画制作コース」を設け、当劇場のスタッフが、基礎から実践までを指導します。
―	＜舞台芸術人材養成ラボ＞ 学生インターンシップ	その他	劇場・舞台芸術の仕事に関心のある高校生以上の学生を対象にした短期間の初心者インターンシップ。劇場や舞台芸術についてレクチャーした後、イベントの準備や当日の運営業務を行ないます。
―	＜舞台芸術人材養成ラボ＞ 舞台芸術お仕事ナビ	その他	劇場・舞台芸術の仕事に関心のある高校生以上を対象にした業界ガイダンス。地元のオーケストラや劇団、舞台技術会社等、舞台芸術の仕事に携わる講師らが、仕事の内容について、経験等を交えて紹介します。
―	＜舞台芸術人材養成ラボ＞ 劇場職員セミナー	その他	全国の公立文化施設に勤める若手から中堅職員までを対象にした技能習熟プログラム。基調講演や実習、パネルディスカッション等を通して、職員のスキルアップを図ります。

※ ―(ハイフン)は、未確定の情報です。
※各情報は、2020年11月25日現在の情報です。都合により変更する場合があります。

2021年度 愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ

日程	事業名	会場	概要および特徴
5 . 4(火・祝) 5(水・祝)	『小さな島とエヴァ』 県外ツアー(津、四日市)	小ホール 他	言葉や習慣の違い、環境問題をテーマにしたオーストラリアの朗読劇。2018年の一般公演では、県内8か所をツアーし、多くの家族が鑑賞しました。多様な価値観の享受や、社会問題に興味を持っていただけるきっかけになる公演です。
5 . 8(土)	愛知県芸術劇場大ホール オープンハウス	大ホール	小さなお子さまから大人まで、より多くの方に劇場をより身近に感じていただくために無料開放します。普段は鑑賞する目的で訪れる劇場でバックヤードツアー等のミニイベントを開催します。
6 . 18(金)	オルガン・アワー ～音のシャワーで心リフレッシュ～	コンサート ホール	オルガン初級者の方にも聴きやすい約1時間のコンサート。当劇場オルガニストの都築由理江が、週末の夜に名曲の数々を演奏します。少しずつ夏に向かって暑さを感じるこの時期に、オルガンの音色で身も心もリフレッシュいただけます。
6 . 23(水) 24(木)	イスラエル・ガルバン 『春の祭典』	コンサート ホール	フラメンコの革命児と称されるイスラエル・ガルバンが、2人のピアニストと共にストラヴィンスキーの音楽の根源に迫るダンスを上演します。2016年、18年の来日ツアーで話題を呼んだガルバンの最新作にご期待ください。
8 . 11(水・祝)	勅使川原三郎 新作ダンス公演	大ホール	芸術監督によるプロデュース公演。20年度に小ホールで開催した就任記念シリーズから、規模が大きいホールに舞台が移ります。芸術監督として躍進する勅使川原の新作ダンスをお楽しみください。21年度春に発表を予定。
9 . 10(金) 11(土)	ナタリア・オシポワ／メルル・タンカード 『Two Feet』	大ホール	2019年3月のアデレード・フェスティバル(オーストラリア)で上演され、大きな反響を呼んだバレエの来日公演。ピナ・バウシュのヴッパタール舞踊団で活躍したタンカードが演出・振付を担当し、英国ロイヤルバレエ団でプリンシパルのナタリア・オシポワがソロで踊ります。
10月～12月	国際共同製作プロジェクト『ON VIEW: Panorama』(海外ツアー)	オーストラ リア、香港	オーストラリア、香港、日本の国際プロジェクト。舞台上のダンサーと映像に投影されたダンサーが共演する本作は、2020年に城崎国際アートセンターで製作を行ない、当劇場と横浜で上演されました。今回は、2021年10月にオーストラリア、12月に香港をツアーします。
11月	久屋ぐるっとアート2021	久屋 (栄北)エリア	4年目を迎え、久屋(栄北)エリアの名物になりつつあるアートフェスティバル。オアシス21や名古屋テレビ塔など約20の団体と連携し、音楽、ダンス、美術、映画、グルメ等が気軽に“ぐるっと”楽しめるイベントを開催します。
12. 22(水)	クリスマスはオルガンだ！2021	コンサート ホール	クリスマスシーズンのオルガンのコンサート。演奏者の手元や足元を大型スクリーンに投影する演出が人気を集めています。日本のコンサートホールや教会をはじめ、フランスのノートルダム大聖堂等で演奏会を行なった実績のある梅干野安未が、冬にちなんだ楽曲を演奏します。
2022 1月	バットシェバ舞踊団 新作公演	大ホール	イスラエルを代表するコンテンポラリー・ダンスカンパニーによる約4年ぶりの来日公演。2018年まで同カンパニーにおいて芸術監督を務めたオハッド・ナハリンの新作を上演します。
2. 5(土)	藤原歌劇団公演 ヴェルディ作曲 オペラ『イル・トロヴァトーレ』	大ホール	日本で最も歴史のあるオペラ団体、藤原歌劇団の愛知公演第5弾。指揮はNHK交響楽団やヘルシンボリ交響楽団(スウェーデン)で指揮者を務めた山下一史、演出は日生劇場芸術参与を務める栗國淳です。
2. 17(木)	フランソワ・エスピナス オルガン・スペシャルコンサート	コンサート ホール	国内最大級のオルガンの性能を最大限にまで活かした本格的なオルガンのコンサート。ヴェルサイユ宮殿王室礼拝堂首席オルガニストでヨーロッパの伝統を受け継ぐ名匠と呼ばれるフランソワ・エスピナスが、玄人も満足する演奏をお届けします。
3. 25(金)	オルガン・レクチャーコンサート	コンサート ホール	映像と解説を交えたオルガンをより知りたい人向けのコンサート。2019年のコンサートは、子どもから大人まで、多くの方から好評をいただきました。今回もレクチャー・コンサートの第一人者で、分かり易い解説とその演奏の実力から全国的に人気を誇る椎名雄一郎がオルガン演奏・解説を務めます。

■普及啓発事業(劇場と子ども7万人プロジェクト)

日程	事業名	会場	概要および特徴
5月	愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室2021 『小さな島とエヴァ』	西尾をはじめ 県内3か所、 特別支援学 校	言葉や習慣の違い、環境問題をテーマにしたオーストラリアの朗読劇に児童・生徒を招待します。2018年の一般公演では、県内8か所をツアーし、多くの家族が鑑賞しました。多様な価値観の享受や、社会問題に興味を持っていただけるきっかけになる公演です。
10. 28(木)	愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室2021 ニッセイ名作シリーズ2021 プッチーニ作曲 オペラ『ラ・ボエーム』	大ホール	イタリアの作曲家プッチーニの名作に学校授業として県内の中学生を招待します。学生が、オペラの生の舞台を鑑賞することで、芸術への理解が深まるとともに、心に深く残るような芸術体験になることを願っています。

＜劇場と子ども7万人プロジェクト＞とは…

愛知県内には、小・中学生が一学年あたり約7万人います。愛知県芸術劇場では、2015年度から地域の将来を担う子どもたちを劇場に招待し、質の高い舞台芸術に触れてもらうことによって、子どもの文化芸術体験の充実を図る「劇場と子ども7万人プロジェクト」を、県内の市町村劇場と連携しながら進めています。